

2021（令和3）年度

1日[*]

地理歴史（世界史）

注 意

1. 監督者の指示があるまでは、問題を見ないこと。
2. 問題は声を出して読まないこと。
3. 問題は22ページ、**①**、**②**、**③**、**④**の4問から成っており、解答すべき箇所は46箇所ある。
4. 問題や解答用紙に落丁、乱丁、汚損あるいは印刷不鮮明の箇所などがあれば、手をあげて監督者に申し出ること。ただし内容に関する質問は受けつけない。
5. 解答は**マーク式**と**記述式**（2箇所）がある。解答は必ず**鉛筆**を使用し、マーク式の場合は解答用紙の所定解答欄の記号に**マーク**すること。
6. 訂正箇所は、消しゴムで**完全に消す**こと。
7. 解答に関係のない符号（?レなど）は記入しないこと。
8. 解答用紙を**折ったり汚したり**しないこと。

1 次の文を読んで以下の設問に答えなさい。

魏晋南北朝時代、仏教は中国の民衆にまで広まった。西域から仏図澄や鳩摩羅什が訪れて布教や仏典の翻訳を行い、仏教が五胡の諸国に本格的に広まっていく。仏教文化は建康を都にした東晋でも浸透している。たとえば、法顕が仏典を求めてインドへ赴き『』を著し、慧遠はを開いた。北魏末にインドから来た達磨が開いた禅宗やは、唐代から宋代にかけて仏教の主流となった。

明代に入ると、渡来したキリスト教の宣教師が科学技術を紹介し、中国の実学に刺激をあたえた。たとえば、らが「坤輿万国全図」を作製した。また、ドイツ人宣教師のアダム＝シャールは、徐光啓のもとで『』という暦法書を作成した。その後清では布教をめぐる論争が起き、は1724年にキリスト教の布教を禁止した。

19世紀になると、イギリスは1840年にアヘン戦争を起こして中国への進出を本格化し、アロー戦争の勝利によって中国でキリスト教の布教の自由を公認させた。また、19世紀半ばに起こった太平天国の乱は、キリスト教の影響を受けた宗教結社が中心となって起きた反乱であった。一方で、仇教運動と呼ばれる反キリスト教の動きも高まり、1900年には山東省で台頭した義和団が「」を唱えて反乱を起こした。これに乗じて、清朝は列強に宣戦布告したものの敗北し、北京議定書（辛丑和約）が締結され、列強による中国の半植民地化がいっそう進んだ。

設問1 文中の空欄にあてはまる語句を漢字で書きなさい。

設問2 文中の空欄 ① ～ ⑤ にあてはまる語句を以下の語群から
選びなさい。

〔語群〕

- | | |
|-------------|--------------|
| ① (ア) 大唐西域記 | (イ) 南海寄帰内法伝 |
| (ウ) 仏国記 | (エ) 西遊記 |
| ② (ア) 浄土宗 | (イ) 天台宗 |
| (ウ) 全真教 | (エ) 真言宗 |
| ③ (ア) レジス | (イ) マテオ＝リッチ |
| (ウ) ブーヴェ | (エ) カステイリオーネ |
| ④ (ア) 康熙帝 | (イ) 乾隆帝 |
| (ウ) 宣統帝 | (エ) 雍正帝 |
| ⑤ (ア) 扶清滅洋 | (イ) 中体西用 |
| (ウ) 滅満興漢 | (エ) 門戸開放 |

設問3 下線部(1)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 晋（西晋）では占田・課田法が実施された。
- (イ) 北魏の孝文帝が土地制度として屯田制を実施した。
- (ウ) 王羲之が「蘭亭序」を記した。
- (エ) 清談と呼ばれる老荘思想に基づいた哲学議論が行われた。

設問4 下線部(2)に関連して、南朝梁で活躍した人物として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- | | |
|----------|---------|
| (ア) 昭明太子 | (イ) 寇謙之 |
| (ウ) 謝靈運 | (エ) 顧愷之 |

設問5 下線部(3)の時代の出来事として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) ビザンツ帝国でユスティニアヌス帝が即位した。
- (イ) ホスロー1世が即位した。
- (ウ) 厩戸王が仏教を保護した。
- (エ) ブルグント王国がフランク王国に滅ぼされた。

設問6 下線部(4)に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 洪武帝が中書省を廃止した。
- (イ) 靖難の役で建文帝が即位した。
- (ウ) 永楽帝が里甲制を創始した。
- (エ) アルタン＝ハンが土木の変を起こした。

設問7 下線部(5)の講和条約によって廃止された特許商人の組合として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 市舶司
- (イ) 公行
- (ウ) 会館・公所
- (エ) 人民公社

設問8 下線部(6)に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 外交を担当する総理各国事務衙門（総理衙門）が設置された。
- (イ) 外国公使の北京駐在が認められた。
- (ウ) 清は関税自主権を喪失した。
- (エ) 外国軍隊の北京駐屯権が認められた。

2 次の文を読んで以下の設問に答えなさい。

1335年、不作によって栄養不足におちいった中国の人々を、謎の疫病が襲った。黒いあざができ、それが猛烈な痛みとともに全身に広がると、高い確率で死にいたった。ペスト（黒死病）である。もともとミャンマーあたりの風土病だったのが、モンゴルの征服にともない雲南をへて中国に伝播したのである。

⁽¹⁾ペストはモンゴル帝国のユーラシア・ネットワークの⁽²⁾によって西に伝わった。ペスト菌を媒介するネズミやノミが遠方の都市に到達することは、従来ありえなかったが、モンゴルのつくった は、ペスト菌の遠隔移動を可能にした。

14世紀なかばにはサマルカンド、そしてイランを經由して1347年、シリアのダマスカスへと流行した。ペストはシリアを支配するマムルーク朝の首都 にも襲いかかった。

マムルーク朝では を採用しており、軍人たちは俸給ではなく土地の徴税権を与えられていた。税は小麦などの穀物で徴収していたので、マムルーク軍人たちは税収として得た穀物を の穀物市場で売っていた。このため全国から軍人や商人たちが に年中集まっていた。ペストは、この のネットワークをつうじて全エジプトに広まり、膨大な死者を出した。

さらにマムルーク朝は、モンゴルによってバグダードなどを追われたムスリム商人を ⁽³⁾に住ませ、またユダヤ商人も拠点を構えていた。ペストによって の商業機能はマヒし、これはアラビア海全体の交易を縮小させた。

やアレクサンドリアには、東方物産を求める 商人らがひっきりなしにやってくる。ペストは彼らの船で地中海を渡り、イタリアに上陸した。ヨーロッパの遠隔地商業は⁽⁴⁾このころ非常に発達していたので、そのネットワーク⁽⁴⁾によって、ペストは西ヨーロッパで猛威をふるっていく。

ヨーロッパでも天候不順で凶作や飢饉にみまわれ、栄養状態が悪化しており、さらに が始まって戦乱状態にあった。衛生環境も悪く、ペストは1348年⁽⁵⁾から1350年にかけて大流行した。この結果、ヨーロッパの全人口の三分の一⁽⁶⁾が死亡したと推定されている。ペストはユーラシア・ネットワーク⁽⁶⁾によって、すさまじいスピードで西方世界に広がったのである。

(北村厚著『教養のグローバル・ヒストリー』より一部変更)

設問1 文中の空欄 ① ～ ⑤ にあてはまる語句を以下の語群から
選びなさい。

〔語群〕

- | | |
|-----------------------|-------------|
| ① (ア) 「オアシスの道」 | (イ) 都護府 |
| (ウ) ジャムチ | (エ) カーリミー |
| ② (ア) イエルサレム | (イ) カイロ |
| (ウ) コンスタンティノープル | (エ) アンティオキア |
| ③ (ア) イクター制 | (イ) アター制 |
| (ウ) テマ制 | (エ) テイマール制 |
| ④ (ア) ヴェネツィア | |
| (イ) アントウェルペン (アントワープ) | |
| (ウ) フィレンツェ | |
| (エ) ナポリ | |
| ⑤ (ア) バラ戦争 | (イ) 七年戦争 |
| (ウ) 三十年戦争 | (エ) 百年戦争 |

設問2 下線部(1)に関連する出来事の順番として、正しいものを以下の中から選
びなさい。

- (ア) アッバース朝の滅亡→ホラズム＝シャー朝の滅亡→金の滅亡→南宋の
滅亡
- (イ) 金の滅亡→ホラズム＝シャー朝の滅亡→アッバース朝の滅亡→南宋の
滅亡
- (ウ) ホラズム＝シャー朝の滅亡→金の滅亡→南宋の滅亡→アッバース朝の
滅亡
- (エ) ホラズム＝シャー朝の滅亡→金の滅亡→アッバース朝の滅亡→南宋の
滅亡

設問3 下線部(2)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) モンゴル帝国が作り上げたユーラシアの商業ネットワークの内実は、銀を主な決済手段とする、ムスリム商人のネットワークであった。
- (イ) モンゴル帝国が作り上げたユーラシアの商業ネットワークでは、貨幣として金や銀、銅銭のほかに、交鈔と呼ばれる一種の紙幣も用いられていた。
- (ウ) フビライは、元的首都である大都まで運河を整備するとともに、東南アジアのチャンパーや陳朝を滅亡させ、海洋の交易ネットワークをモンゴルの支配下に置いた。
- (エ) フランス王ルイ9世は、フランチェスコ会の修道士ブルックをカラコルムへと派遣した。

設問4 下線部(3)に関連して、多数のムスリム商人がこの時期に活動拠点を移動した背景として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) バトゥの遠征とワールシュタットの戦いのため。
- (イ) フラグがアッバース朝を滅ぼしたため。
- (ウ) ハイドゥの乱が勃発したため。
- (エ) カピチュレーションと呼ばれる通商特権によってキリスト教商人が保護されていたため。

設問 5 下線部(4)に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 地中海商業圏では、香辛料や絹織物などの奢侈品しゃしひんが、イタリアの諸都市からシリアなどの東方へと運ばれていった。
- (イ) 地中海商業圏のミラノやフィレンツェは、木材や穀物の一大生産地であった。
- (ウ) リューベックを盟主とするハンザ同盟は、北ヨーロッパ商業圏全体に及ぶ都市同盟であった。そしてこれに加盟する北ドイツ諸都市のブレーメンやダンツィヒは、主として金融や絹織物業で栄えた。
- (エ) リューベックを盟主とするハンザ同盟は、北ヨーロッパ商業圏全体に及ぶ都市同盟であった。ここでは、とりわけバルト海沿岸地域の木材や毛皮の交易が盛んに行われていた。

設問 6 下線部(5)に関連して、ヨーロッパにおけるペストの流行を背景とした14世紀の作品と著者との組み合わせとして、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 『デカメロン』 — ボッカチオ
- (イ) 『ユートピア』 — トマス＝モア
- (ウ) 『ペスト』 — カミュ
- (エ) 『神曲』 — ダンテ

設問7 下線部(6)に関連して、次のA～Dの文の正誤の組み合わせとして、正しいものを以下の中から選びなさい。

- A ヨーロッパでは農民の数が減少したため、農民の価値が相対的に高まった。このため西ヨーロッパの領主たちは、農民たちの待遇を改善し、身分的束縛を緩めることを余儀なくされた。
- B ヨーロッパでは農民の数が減少したため、農民の価値が相対的に高まった。このため西ヨーロッパの領主たちは、労働力確保のため、農民たちを再度農奴化し、領主直営地が拡大した。
- C ペストは、旧来の宗教や身分という垣根を越えて蔓延した。それゆえ西ヨーロッパにおいて、それまで差別されていたユダヤ人は待遇が緩和され、市民として権利を得るようになった。
- D ペストは旧来の宗教や身分という垣根を越えて蔓延した。しかし、西ヨーロッパにおいて、人々の不安や不満の矛先になったのは社会的な少数派であることもしばしばであった。西欧のユダヤ人迫害はペスト流行時に一層激しいものになった。

- (ア) A - 正 B - 誤 C - 正 D - 誤
- (イ) A - 誤 B - 正 C - 誤 D - 正
- (ウ) A - 正 B - 誤 C - 誤 D - 正
- (エ) A - 誤 B - 正 C - 正 D - 誤

3 次の文を読んで以下の設問に答えなさい。

16世紀から17世紀のヨーロッパは宗教改革と主権国家の形成が進展した時代であつた。⁽¹⁾

カトリック教会の改革を求める声はすでにそれ以前からあつたが、しばしばそれは異端として弾圧された。たとえば ① は、教皇は墮落したと批判して1415年にコンスタンツ公会議で処刑されている。

16世紀にマルティン＝ルターが始めた改革運動もカトリック教会から弾圧をうけた。さらに神聖ローマ皇帝 ② はルターを ③ に呼び出し、自説の撤回を求めたが、それをルターは拒否したのである。

しかし、① と異なってルターは天寿を全うした。ルターは神聖ローマ皇帝に不満を持つ領邦君主から支持されていたのである。ルターはまさに ③ からヴィッテンベルクの自宅に帰る途上、つれさられて ④ 選帝侯領内のヴァルトブルク城にかくまわれた。

④ 選帝侯をはじめとしてルターを支持する領邦君主たちは、神聖ローマ皇帝とカトリック教会の権威から離れていった。彼らは領内の教会の首長となって教会改革を推し進めていくと同時に、神聖ローマ皇帝をはじめとする旧教徒の勢力と戦争した。

君主がローマ教会に離反する傾向はプロテスタント国にとどまらず、カトリック国でも見られた。確かに宗教改革のちカトリック教会は対抗宗教改革によって腐敗の防止を図るなど教会の内部革新を行い、また南ヨーロッパやオーストリアなどをカトリック教会に引きとどめ、プロテスタントの勢いを押しとどめることに成功した。しかし、たとえばフランスでは教皇権に対して王権が国内の教会の独立性を主張した。17世紀のフランスで ⑤ が主張した、王権が神から授けられたとする議論も、王権の絶対性の根拠を神に求める議論であり、ローマ教会の王権に対する優位性を説くものではなかった。このように宗教改革は、普遍的権威であつた神聖ローマ皇帝とカトリック教会から君主が自立していく過程を促進したのである。

しかし、世俗的な権力の台頭にもかかわらず、統治における宗教の重要性は増

していった。異なる宗派に属する領民が存在することは、これまで以上に安全保障上の脅威となったため、君主は人々の信仰に神経質にならざるをえなかったのである。君主は教会と結びついて、しばしば領内の宗派マイノリティを弾圧し、宗教戦争が各地で勃発するようになっていった。宗教的寛容が広く受け入れられ、⁽⁴⁾ヨーロッパで信教の自由が一般に認められるのはまだ先のことである。⁽⁵⁾

宗教的な対立や戦争の悲惨さは、むしろしばしば国家権力の絶対性を正当化する根拠ともなった。たとえばピューリタン革命のころに社会契約説を主張した **①** は、その著書の中で、国家は領内の宗教を監督する権限を持つと述べた。

このように、宗教改革は近代主権国家体制の進展に密接にかかわっていたのである。

設問 1 文中の空欄 **①** にあてはまる人名を書きなさい。

設問 2 文中の空欄 **②** ~ **⑤** にあてはまる語句を以下の語群から選びなさい。

[語群]

- | | |
|--------------------|---------------|
| ① (ア) ジョルダナーノ=ブルーノ | (イ) ガリレオ=ガリレイ |
| (ウ) ウィクリフ | (エ) フス |
| ② (ア) フリードリヒ 2 世 | (イ) カール 5 世 |
| (ウ) ハインリヒ 4 世 | (エ) グスタフ=アドルフ |
| ③ (ア) ベルリン | (イ) ケルン |
| (ウ) ヴォルムス | (エ) ハンブルク |
| ④ (ア) ザクセン | (イ) マイantz |
| (ウ) トリーア | (エ) ブランデンブルク |
| ⑤ (ア) リシュリユール | (イ) マザラン |
| (ウ) ボーダン | (エ) ポシユエ |

設問3 下線部(1)の時期に起きたこととして、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 東南アジアでは香辛料の輸出が大幅にのび、貿易の利益をめぐって、ヨーロッパ勢力や、アチェ王国、ビルマのタウングー（トゥングー）朝など新興の交易国家が争いを繰り広げ、明を中心とする朝貢体制が動揺した。
- (イ) イランでは十二イマーム派を国教とするサファヴィー朝が開かれた。オスマン帝国との対立で一時勢力を削がれたのち、アッバース1世の時期に最盛期を迎え、イランはヨーロッパ諸国と外交・通商関係を結んだ。
- (ウ) 中央アジアではティムールがオスマン帝国を破るなどしてティムール朝を作り上げた。その首都サマルカンドは商業・学芸の中心として繁栄した。
- (エ) アメリカ大陸の銀山から大量の銀が流入することでヨーロッパの物価が2～3倍に上がったため、固定地代収入で生活する領主は打撃を受けた。

設問4 下線部(2)に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 宗教改革によってドイツ農民戦争など、領民によるルター派の信仰の自由を求める声広がった。そこでルター派の領邦君主と神聖ローマ皇帝は、1555年にアウクスブルクの和議で妥協し、カトリックかルター派かを領民が選択できるようにした。
- (イ) ルターは、魂が救われるためには聖書に示されている善い行いをする事が重要だと主張した。そして道徳的に正しい行動をして救済のために努力するよう信徒に推奨した。
- (ウ) ルターは、カトリック教会を内部から改革することを目的として、贖宥状（免罪符）の販売を批判する九十五か条の論題を発表した。しかし、これをカトリック教会は聞き入れず、教皇はルターを1521年に破門した。
- (エ) ルターのドイツ語訳『新約聖書』は、活版印刷術によって農民にまで広がった。当時高い識字率を誇ったドイツでは、『新約聖書』とともにルターの主張が広く庶民に受け入れられていったのである。

設問 5 下線部(3)の例として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) スペインのイグナティウス＝ロヨラが創設したイエズス会は、南ドイツの多くの地域を新教徒からカトリック勢力に奪回した。
- (イ) ベネディクトゥスがイタリアのモンテ＝カシノにベネディクト修道会を開き、「清貧・純潔・服従」の厳しい戒律を修道士に課した。
- (ウ) 教皇グレゴリウス 7 世が聖職売買や聖職者の妻帯を禁止する改革を断行した。
- (エ) アルビジョワ十字軍によって南フランスのカタリ派（アルビジョワ派）が掃討された。

設問 6 下線部(4)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) フランスでは16世紀半ば以降、ユグノーが急増し、カトリックとの対立が激化していた。ここに大貴族の権力争いが重なって、1562年にユグノー戦争が起こった。
- (イ) イギリスでは17世紀半ばにピューリタン革命と呼ばれる内戦が勃発した。国教会体制を重視するチャールズ 1 世を、ピューリタンを中心とする勢力が打倒した。
- (ウ) ブルボン家のアンリ 4 世は、王位につくと新教から旧教に改宗した。アンリ 4 世は国家としてのまとまりを維持するために、1598年のナントの王令（勅令）でユグノーにも大幅な信教の自由を与えた。
- (エ) ピューリタン革命後のイギリスで国王となったチャールズ 2 世はカトリック教徒であったが、国内の国教徒に配慮して審査法の制定を主導した。

設問7 下線部(5)に関連して、宗教的寛容をめぐる出来事の順番として、正しいものを以下の中から選びなさい。

A 英国王に忠誠を誓うことを条件に、名誉革命後の寛容法において非国教徒のプロテスタントにも信教の自由が認められた。

B 神聖ローマ皇帝ヨーゼフ2世は宗教寛容令を出し、非カトリック教徒に一程の信教の自由を認めた。

C フランス革命期には、公序を乱さない限り宗教的意見を表明する自由が、人権宣言で保障された。

(ア) A→B→C

(イ) A→C→B

(ウ) B→A→C

(エ) B→C→A

4 次の文を読んで以下の設問に答えなさい。

建国以来、数多く戦争を遂行してきたアメリカ合衆国では、戦争開始の際に「〇〇を忘れるな（リメンバー〇〇）」というスローガンがしばしば唱えられた。これらのスローガンは戦争終結後も繰り返し言及されることで人々の記憶に深く刻まれ、特定の歴史的出来事を後世に伝える役割を果たしてきた。

もっともよく知られているのは、「真珠湾を忘れるな（リメンバー・パールハーバー）」であろう。日本軍は、1941年12月にハワイ・オアフ島の真珠湾にあるアメリカ太平洋艦隊を奇襲した。この攻撃では約2300人の死者が生じた。日本軍は真珠湾攻撃と同時にマレー半島にも侵攻してアメリカ・イギリスに宣戦した。こうして太平洋戦争が開始された。また、日本と三国同盟を結んでいたドイツとイタリアもこのときアメリカ合衆国に宣戦した。第二次世界大戦はドイツによるポーランド侵攻ですでに始まっていたが、アメリカ合衆国はこのときまで中立の立場をとっていた。

「〇〇を忘れるな（リメンバー〇〇）」というスローガンの最初だとされているのは「アラモを忘れるな」である。「アラモ」とは1836年の「アラモ砦の戦い」のことである。テキサスのサンアントニオにある「アラモ砦」に立てこもっていたアメリカ合衆国出身の義勇兵200名ほどがメキシコ軍との戦闘で全滅した。テキサス軍は直後の戦いでこのスローガン「アラモを忘れるな」を唱え、メキシコ軍を打ち破った。同年、アメリカ合衆国からの入植者が住民の多数を占めていたテキサスは、メキシコから共和国として独立する。

1845年、アメリカ合衆国はテキサスを併合した。テキサスでは奴隷制が認められていたため、併合後は奴隷州となった。そのため、併合については自由州側の反対もあった。

テキサス併合の翌年1846年に始まったアメリカ＝メキシコ戦争は、テキサス州の領域をめぐるメキシコとの紛争をきっかけとしたものである。アメリカ軍はメキシコ北部に陸路侵攻しただけではない。スコット將軍率いる部隊が海路でベラクルスに上陸、続いてメキシコ市にまで進み、1847年にメキシコ市の占拠に成功した。アメリカ合衆国はアメリカ＝イギリス（米英）戦争の際、①に侵

攻めたことがあったが、大規模な外国遠征はこのアメリカ＝メキシコ戦争がはじめてである。アメリカ＝メキシコ戦争の結果、アメリカ合衆国は広大な領土をメキシコから獲得した。この戦争でのアメリカ合衆国側の死者数は1万人に上ったが、その多くが疫病によるものだった。

「メイン号を忘れるな」のスローガンは、アメリカ＝スペイン（米西）戦争のとき叫ばれたものである。「メイン号」とはアメリカ海軍の戦艦の名である。キューバのハバナ港に停泊中のメイン号で爆発がおき乗員多数が犠牲となった。⁽⁸⁾当時キューバではスペインからの独立運動が行われていた。キューバ内に多くの権益を抱えていたアメリカ合衆国は自国民保護のために戦艦「メイン号」を派遣していたのである。爆発の原因ははっきりしなかったが、アメリカ合衆国国内の新聞報道などで掲げられた「メイン号を忘れるな」のスローガンは開戦の世論を湧き起こした。② 大統領はキューバに軍を派遣し、スペインとの戦争に発展した。

「9.11を忘れるな」のスローガンは近年新たに付け加えられた。「9.11」とは「同時多発テロ事件」が起こった「③ 年9月11日」のことである。ブッシュ大統領（子）はこの事件を「第二の真珠湾」だと宣言し、「対テロ戦争」が⁽⁹⁾開始された。

設問1 文中の空欄 ① ～ ③ にあてはまる語句や数字を以下の語群から選びなさい。

〔語群〕

- | | |
|------------|------------------|
| ① (ア) アラスカ | (イ) カナダ |
| (ウ) フロリダ | (エ) ルイジアナ |
| ② (ア) グラント | (イ) セオドア＝ローズヴェルト |
| (ウ) タフト | (エ) マッキンリー |
| ③ (ア) 1999 | (イ) 2000 |
| (ウ) 2001 | (エ) 2002 |

設問2 下線部(1)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 18世紀後半、イギリスのクックがここを訪れヨーロッパに知られるようになった。クックは、再度の訪問の際、住民によって殺された。
- (イ) 19世紀初頭、全島を統一した王国は立憲君主政を採用した。この王国の最後の国王は女性だった。
- (ウ) 19世紀半ば、ここではサトウキビ栽培が盛んになり労働者が必要とされた。そのため日本を含め東アジアなどから多くの移民がここに渡った。
- (エ) 19世紀末、アメリカ合衆国はここに軍艦を派遣して王国を滅ぼした。その結果、この地はアメリカ合衆国によって併合された。

設問3 下線部(2)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 14世紀末、この半島の西南部にはマラッカ王国が成立し、15世紀にはイスラーム化した。
- (イ) 19世紀前半、この半島の南端シンガポールはイギリス領となり、近代的港市が建設された。
- (ウ) 20世紀、この半島ではイギリスがブラジルから導入したコショウのプランテーションが盛んになった。
- (エ) 20世紀後半、この半島のマラヤ連邦とシンガポールに北ボルネオを加えてマレーシアが形成された。シンガポールはその後マレーシアから離脱した。

設問4 下線部(3)が開始されて以降の出来事として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 日本がフランス領インドシナに進駐した。
- (イ) 日本がソ連と中立条約を結んだ。
- (ウ) フランクリン＝ローズヴェルト、チャーチル、蔣介石との間でカイロ会談が行われた。
- (エ) フランクリン＝ローズヴェルトとチャーチルが大西洋憲章を発表した。

設問 5 下線部(4)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 16世紀後半、この地でヤゲウォ（ヤゲロー）朝が断絶すると、貴族が国会で選んだ国王が国を統治する選挙王制が成立した。
- (イ) 18世紀末、ロシア・プロイセン・オーストリアの三国で分割され、王国は消滅した。
- (ウ) 19世紀後半、ロシア＝トルコ（露土）戦争の講和条約であるサン＝ステファノ条約で独立を達成した。
- (エ) ナチ＝ドイツは各地に強制収容所を建て、ユダヤ人やスラヴ系の人々を多数殺した。その一つであるアウシュヴィッツ強制収容所はこの地の南部にあった。

設問 6 下線部(5)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 1820年、ミズーリ協定によって北緯36度30分以北には奴隷州を作らないとされ、ミズーリ州は自由州となった。
- (イ) 1854年、カンザス・ネブラスカ法では、西部開拓などで誕生する新しい州が奴隷州となるかどうかについて、住民の決定によるとした。
- (ウ) 南北戦争開始以前、奴隷制反対を唱える人々によって共和党が結成された。共和党は北部を支持基盤とした。
- (エ) 1861年、奴隷制を支持する南部諸州が合衆国を離脱しアメリカ連合国を結成した。ジェファソン＝デヴィスがその大統領に選出された。

設問7 下線部(6)に関連して、アメリカ合衆国史とメキシコ史の出来事を以下に
列挙した。これらの出来事の順番として、正しいものを以下の中から選び
なさい。

- (ア) アメリカ＝イギリス（米英）戦争→メキシコ独立→アメリカ＝メキシ
コ戦争→アメリカ＝スペイン（米西）戦争→フランスによるメキシコ遠
征（出兵）
- (イ) アメリカ＝イギリス（米英）戦争→メキシコ独立→アメリカ＝メキシ
コ戦争→フランスによるメキシコ遠征（出兵）→アメリカ＝スペイン
（米西）戦争
- (ウ) メキシコ独立→アメリカ＝イギリス（米英）戦争→フランスによるメ
キシコ遠征（出兵）→アメリカ＝メキシコ戦争→アメリカ＝スペイン
（米西）戦争
- (エ) メキシコ独立→アメリカ＝イギリス（米英）戦争→アメリカ＝メキシ
コ戦争→フランスによるメキシコ遠征（出兵）→アメリカ＝スペイン
（米西）戦争

設問8 下線部(7)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) アメリカ合衆国が独立後最初に行った対外戦争であり、第2次独立戦
争とも呼ばれている。
- (イ) この戦争が行われたのは、ヨーロッパでナポレオン戦争があったとき
である。アメリカ合衆国政府は、ナポレオン戦争ではフランス側を支持
すると表明していた。
- (ウ) この戦争が勃発したとき、ナポレオンは大陸封鎖令を出してイギリス
との通商を禁止していた。アメリカ合衆国の商船は、イギリスによって
航行を妨害されていた。
- (エ) この戦争をきっかけとして、アメリカ合衆国では国民意識が高まり、
工業化が進展して経済的自立が進んだ。

設問9 下線部(8)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 20世紀初頭、主権を制限するプラット条項を受け入れ、実質的にアメリカ合衆国の保護下におかれた。
- (イ) 第一次世界大戦中、ウィルソン大統領の宣教師外交のもとでプラット条項は撤廃された。
- (ウ) カストロはアルゼンチン出身のゲバラらとともに革命軍を組織して、1959年にバティスタ政権を倒した。
- (エ) 1962年、ソ連がミサイル基地をここに建設したことで、米ソ間で核戦争が始まる危機的状態が生まれた。

設問10 下線部(9)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 「新しい戦争」といわれる型の戦争であり、国家の軍隊だけでなく民間の軍事会社も大きな役割を果たしている。
- (イ) ブッシュ（子）政権は、同時多発テロ事件の翌月にはアフガニスタンのターリバーン政権に対して攻撃し、政権を崩壊させた。
- (ウ) 同時多発テロ事件の首謀者であるビン＝ラーディンは潜伏先でアメリカ軍に殺害された。
- (エ) イランを「悪の枢軸」の一つと呼んだブッシュ（子）政権は大量破壊兵器を所有しているとし、イランを武力攻撃した。

地理歴史（世界史）解答用紙

1日 [*]

1

設問 1	(A)	崇禎暦書			
設問 2	①	ア	イ	ウ	エ
	②	●	イ	ウ	エ
	③	ア	●	ウ	エ
	④	ア	イ	ウ	●
	⑤	●	イ	ウ	エ
設問 3		ア	●	ウ	エ
設問 4		●	イ	ウ	エ
設問 5		ア	イ	●	エ
設問 6		●	イ	ウ	エ
設問 7		ア	●	ウ	エ
設問 8		ア	イ	ウ	●

26点

2

設問 1	①	ア	イ	●	エ
	②	ア	●	ウ	エ
	③	●	イ	ウ	エ
	④	●	イ	ウ	エ
	⑤	ア	イ	ウ	●
設問 2		ア	イ	ウ	●
設問 3		ア	●	ウ	エ
設問 4		ア	●	ウ	エ
設問 5		ア	イ	ウ	●
設問 6		●	イ	ウ	エ
設問 7		ア	●	ウ	エ

26点

3

設問 1	(A)	ホップズ			
設問 2	①	ア	イ	ウ	●
	②	ア	●	ウ	エ
	③	ア	イ	●	エ
	④	●	イ	ウ	エ
	⑤	ア	イ	ウ	●
設問 3		ア	イ	●	エ
設問 4		ア	イ	●	エ
設問 5		●	イ	ウ	エ
設問 6		ア	イ	ウ	●
設問 7		●	イ	ウ	エ

24点

4

設問 1	①	ア	●	ウ	エ
	②	ア	イ	ウ	●
	③	ア	イ	●	エ
設問 2		ア	イ	ウ	●
設問 3		ア	イ	●	エ
設問 4		ア	イ	●	エ
設問 5		ア	イ	●	エ
設問 6		●	イ	ウ	エ
設問 7		ア	●	ウ	エ
設問 8		ア	●	ウ	エ
設問 9		ア	●	ウ	エ
設問 10		ア	イ	ウ	●

24点